

2025年9月1日

# もいもい げんき



9月1日は防災の日です。この日を含む1週間(8月30日～9月5日)は、防災週間と定められています。防災はいつ起きるのかわかりません。この機会に家族で備蓄について話し合い、家にあるものを見直して災害に備えましょう。



## 各家庭に合った備蓄の方法



### ①家にある食品をチェック



©少年写真新聞社2022

### ②家族の人数や好みに応じた

内容や量を決める



©少年写真新聞社2022

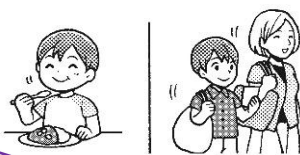
### ③足りないものを買足す



©少年写真新聞社2022

### ④賞味期限前に食べて、

食べた分を買足す



©少年写真新聞社2022

水の備蓄量は、1人当たり最低「3日分の水約9L(飲料水+調理用水)」が望ましいといわれています。また、カセットコンロやボンベがあると食品を加熱する事ができ食の選択肢が広がります。



©少年写真新聞社2022

家庭備蓄の量は1人最低

「3日～1週間分×家族の人数」が望ましいといわれています。

備蓄食品には災害時に使用する「非常食」と日常的に使用しながら災害時にも使用できる「日常食品」があり、日常食品を多めにすることで一定数備えることができます。

## SDG s ～水を大切に～



水を流っぱなしのまま使用すると、30秒間で約6L、5分間で約60Lが流れてしまうことになります。限りある水を大切にするために、日頃から節水を心がけましょう。

### <ポイント1>

蛇口はこまめにしっかり閉めて、  
流しっぱなしにしないようにしましょう。  
閉め方がゆるくて水がもれたままだと、  
たとえ少しずつでもかなりの量が無駄になります。



### <ポイント2>

食器洗いは、洗い桶に水をはって「ため洗い」で。  
流しっぱなしで洗うと約110リットルの水を使いますが、  
ため洗いだと約20リットルですみ、1日で約90リットル(バケツ9杯分)の節水になります。  
また、油污れのひどいものはあらかじめ紙などでふき取ってから洗いましょう。



### <ポイント3>

歯磨きのときは、こまめに蛇口を閉めましょう。  
水を流しっぱなしにすると、30秒で約6リットルになります。  
ところがコップを使うと3杯(約0.6リットル)程度ですみ、約5リットル(バケツ半分)の節水になります。



## 8月の様子

今月はスイカ割りをしました。目をまわしながらヨタヨタとスイカの方へ向かい勢いよく振りかぶっています。大きなスイカだったのでみんなで協力して割る事が出来ました！！！！

割れたスイカは給食の先生がみんなの前で切り分け美味しくいただきました。  
なかなか体験する事のできない事を体験しみんなで楽しい時間を過ごせたようです。

